

### ▶会社の概要や特徴

1950年、鹿児島県霧島市牧園町にて創業、道路や鉄道、トンネル等主要インフラ工事、防災・災害対策工事、商業施設等の民間建築を通して社会基盤整備や、まちづくりの一端を担ってきた総合建設業です。

### ▶取り組んだ理由きっかけ

- ・今後の世の中で確実に求められる企業体制に一早く対応するため
- ・新卒者に選んでもらえる企業にするため
- ・働き方改革を確実に実行していくため

### ▶実現による効果など

- ・休日が増えた分、家族と有意義に過ごすことができ、月曜日からの仕事も捗るようになった。
- ・ゆっくり体を休ませることができた。
- ・限られた時間の中で現場を終わらせる計画の立て方の感覚が全社に浸透したため、年間休日が少ない時よりも生産性が大幅に向上した。
- ・ワーク・ライフ・バランスを大切にする企業風土が根付いたことで、平日の残業も大幅に減った。
- ・就職説明会等の就職イベントにおいて、学生に積極的にPRしている。また、発注者等にも積極的にPRしている。

### ▶4週8休実現へのプロセス

- ・5年前、4月～9月隔週週休二日・10月～3月日曜休み
- ・4年前より年間を通しての隔週週休二日制を試験的に導入(3年間)
- ・営業日数が少なくなった中でもスケジュール管理をしていく意識改革を浸透させていく
- ・令和元年度より、完全週休二日制へ移行

### ▶実現に向けた様々な課題とその克服方法

- ・年間休日87日の中でのスケジュール管理の感覚から年間休日が105日に増えた中での休日出勤をせずに、いかにして一日当たりの生産性をあげるかということが課題であった。
- ・現場としては、自動車専用道路での夜間作業という特殊工事であり施工期間が限られていた為、工程内で収めることが課題であった。
- ・計画・工程を組んで発注者・下請け・社員同士との工程打ち合わせ・会議等を密にし課題を克服した。

### ▶独自の取組や工夫されてる点

- ・ICT技術を積極的に導入し、生産性を向上させた事により施工期間が短縮できた。
- ・グループウェアやクラウドの導入をいち早く行い、離れていても書類のやり取りや、些細な打合せは本社に集まらなくてもいいようにし、徹底的に無駄を省いた。